

独へんレ社社長 & 音楽学者 ザイフェルト博士 公開講座

2018年
10月26日(金)
10:40~12:10
川越キャンパス
スタジオB

「原典版講座

～作曲家が本当に表現したかったこと～」

世界中の音楽家に親しまれ、日本でも圧倒的な人気を誇るへんレ社原典版。
原典版の校訂者でもある社長のザイフェルト博士が、へんレ原典版の特長や校訂の実作業についてわかりやすくお話しします。楽譜研究の最新情報も盛りだくさんです。作曲家の真の意図に迫る、貴重な機会といえるでしょう。

(解説楽曲)

モーツァルト：ピアノ・ソナタ イ長調 K. 331

ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 変イ長調《葬送》Op. 26

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 変ホ長調 Op. 127

ザイフェルト博士 略歴

1959年ドイツ・フランクフルトに生まれ、ミュンヘンのルートヴィヒ・マクシミリアン大学において音楽学、現代ドイツ文学および哲学を学ぶ。ドイツ育英会から奨学金を受け、1990年に「モーツァルト初期弦楽四重奏曲」に関する論文で博士号取得。同年、へんレ社に編集者として入社。へんレ社での勤務の傍らギュンター・へんレ財団の援助を受け、ザンクトガレン大学においてビジネス学部を卒業。2000年に前任者マルティン・ベンテ博士の退職を受け、へんレ社の社長(CEO)となる。

ミュンヘン音楽演劇大学の理事を務めるなどドイツ国内外の複数の委員会にて重要なポストについている。へんレ社ではモーツァルト作品を中心に数多くの原典版楽譜の編集・校訂を行っている。

《備考》○ この公開講座は、ヒューマンコミュニケーションのポイントの**対象外行事**です。

- この公開講座を聴講するため、重複する授業及びレッスンを欠席した場合は、その科目が公欠扱いとなります。短大生については、文京キャンパスからの移動時間を考慮して、**9:00から13:10までに開始の授業・レッスン**を公欠対象とします。大学生は**2時限目のみ**を公欠対象とします。

- 公開講座中の入退場は、原則としてできません。(遅刻厳禁)

平成30年10月16日
東邦音楽大学・東邦音楽短期大学 教務学生担当